

赤川砂防だより

みんなで防ごう土砂災害



発行 新庄河川事務所
赤川砂防出張所
第63号 平成22年1月

あけましておめでとうございます

新年のごあいさつ

赤川砂防出張所長 大沼 秀幸

あけましておめでとうございます。本年も「赤川砂防だより」を
よろしくお申し込み申し上げます。

昨年は、荒沢ダム湖に架かる荒沢3号橋の橋桁が繋がりました。
砂防えん堤では、湯殿山スキー場近く岩菅沢第一砂防えん堤と岩
菅沢第八砂防えん堤、大針地区の小松沢砂防えん堤の3箇所が完
成しました。地すべり対策では、昨年12月に、国土交通省担当
分の七五三掛地区緊急対策工事が完成しました。その他、笹根ト
ンネルの施工で使用する笹根地区道路改良工事が完成しました。

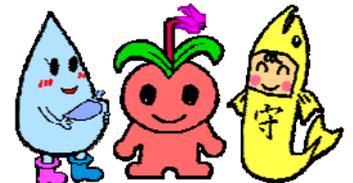
舗装関係では、松沢川、小松沢、田麦川砂防えん堤の工事用道
路舗装が完成しました。これもひとえに地域の皆様のご協力の賜
と、深く御礼申し上げます。

本年は、荒沢3号橋の床版工事を施工して、現在の県道まで開
通できるよう工事を進める計画です。月山地すべりの田麦俣地区
では、3箇所の集水井を3月末までに完成させるよう、雪の中で
施工中です。鱒淵地区の道路改良工事も3月末の完成を目指して
います。早田川の既設砂防えん堤の改築工事は、赤川漁業協同組
合との話がまとまり、4月から9月までの期間で、2本のスリッ
トを施工する計画です。その他、新規の予算要求箇所の工事も予
定されていますので、今まで以上のご支援とご協力をお願い申し
あげます。

本年も職員一同、砂防事業、地すべり対策事業を推進いたす所
存ですので、今後とも、「赤川砂防出張所」をよろしくお申し込み
申し上げます。



今年もよろしく!



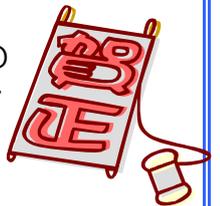
七五三掛地すべり対策工事 完了しました!!

大規模な地すべり被害が発生した七五三掛地区では1mを越える積雪のなか、新しい
年を迎えました。

昨年6月から行われていた『七五三掛地区緊急対策工事』では、地すべりの原因と
なっている地下水を排水するための集水井13基(国交省施工分)とディープウェル10本
(国交省施工分)の施工が完了しました。

七五三掛地すべりは、去年の2月下旬に亀裂が発見され、5月には1日で最大15cmの
動きを見せていましたが、6月からの対策工事の成果で、7月には地面の動きも収束し
ました。

工事中は地域住民の方々に、大変ご迷惑をおかけしましたが、皆様のご協力のおか
げで無事に工事を終了することができました。



着々と工事が完了しております!



〇岩菅沢第2砂防えん堤 完成!!

『岩菅沢第2砂防えん堤』につきましては、11月で工事は終了しております。

このえん堤は、岩菅沢上流域からの流出土砂の調節を目的として施工されたものです。



施工前



施工後

鶴岡建設(株) 現場代理人から一言

*INSEM材を使用した新工法で砂防えん堤を築造する大変な工事ではありましたが、出来栄も良く仕上がって良かったです。地域の皆様には大変ご迷惑をお掛けしました。工事中の御協力ありがとうございました。

*INSEM材とは…
現場内で出てくる土砂を残土として現場外へ廃棄するのではなく、セメントを混合し、構造材として使用する工法です。

〇笹根地区道路改良工事 完了!!

山形建設(株) 現場代理人から一言

この工事は、大鳥川上流の砂防えん堤建設予定地までの県道が約1kmにわたって道幅が狭く工事用車両が通行できない為、砂防事業を円滑に進めることや地域住民の交通不便解消などを目的に行っている「県道鶴岡村上線改良」事業です。今年度は、山の切り崩し運搬や切り崩した土の盛土。更に山が崩れないようにコンクリート枠と植生にて丈夫な法面作りなどを施工しました。



施工前



施工後



〇小松沢砂防えん堤 完成!!

『小松沢砂防えん堤』につきましては、12月で工事が完了しております。

小松沢川下流の大針地区等を土砂災害から守るためのものです。



施工前



施工後

(株) 佐藤工務 現場代理人から一言

昨年の12月に工事が無事故で完了することができました。工事期間中は工事車両の通行により現場近隣の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。工事に対するご理解とご協力、大変ありがとうございました。

お問い合わせ先

国土交通省 新庄河川事務所
赤川砂防出張所

HPアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou/>

Eメール shinjou@thr.mlit.go.jp

〒997-0404 鶴岡市下名川字落合227

TEL 0235-53-2841 FAX 0235-53-2807

ご覧いただいた感想や、砂防事業・国土交通省の事業へのご質問、ご意見をお寄せください。



レッド君